

2016年4月 3号



# 汚泥リンプラントの年9千万円赤字 一般会計の環境対策で負担すべき！

2016年3月議会 松原のりかず 本会議討論2

## ●第一号議案での指摘

基盤整備部の河川対策は濁水ではなく洪水対策が基本です。木曾川水系連絡導水路事業に関しては、最近の5年間で「清流長良川の鮎」に関する情勢には「世界農業遺産」など大きな変化があった事を認識すべきです。

環境、文化、歴史、観光、経済と多方面に影響が出る連絡導水路事業に対し、岐阜市の見解を発言する時は慎重を期し、市民に誤解と不安を与えない配慮が必要です。これは、指摘です。

## ●第3号議案・第5号議案

平成28年度岐阜市国民健康保険事業特別会計予算、平成28年度岐阜市後期高齢者医療事業特別会計予算は、いずれも高額保険料等が問題です。第3号議案、第5号議案ともに反対します

## ●第11号議案 平成28年度岐阜市駐車場事業特別会計予算

建設から15年余経過しますが、維持管理費は年間収入を上回り、収入だけでは維持管理も出来ない施設です。起債元金は平成34年に返済との事ですが、損失を最小限に抑える準備が、事業撤退も含めてされなければなりません。その準備が出来ているとは言えません。第11号議案に反対します。

## ●第42号議案 岐阜市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

条例改正が続くわけですが、保険制度として制度疲労をしています。破綻の前に抜本改正をすべきです。第42号議案に反対します。

## ●第59号議案 平成28年度岐阜市下水道事業会計予算

毎年9000万円近い赤字を出すリンプラントは、レンガプラントからの赤字を累計すると、今後5年間稼働を加えると合計で31億7000万円の赤字になります。結果10%以上もの下水料金値上げによって予算が計上されています。

裏面につづく

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

## 表面から

消防の消火栓費用負担と同様に、リンプラントに必要な費用は市全体の環境対策費として一般会計で負担すべき費用です。第59号議案に反対します。

### ●第60号議案 平成27年度岐阜市一般会計補正予算（第7号）

で、指摘があります。

市民参画予算で「みんなの森のフム・ドキ・ワイ」1950万円の企画のうち障害者美術展715万円があります。内訳は京都の美術館へ作品140点余展示依頼費600万円、作品警備費100万円、他諸経費15万円。と思われる外の組織への「丸投げ型」企画です。

この事業、岐阜市の障害者団体と、もっと濃密な地元密着型の事業であるべきでは、と指摘します。

### ●第69号議案 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

市長の給与を約13万円引き上げる等、特別職の給与引き上げに関する条例制定です。第69号議案と関連する第67号議案に、反対します。

### ●第70号議案 市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について

市議会議員の報酬引き上げに関する条例制定です。第70号議案に、反対します。

※ 愛知県立愛知総合工科高校（名古屋市）の新校舎（120億円・2月完成）に、入学式（4月6日）前（4日内覧会）で雨漏りが見つかった。工事は、メディアコスモス建設業者と同じ戸田建設のJV。2015年開校予定が2度の入札不調で1年遅れ、当初予定の70億円を120億円に上積み。14年4月入札で唯一参加のJVがほぼ同額落札。と中日新聞報道（2016年4月5日・朝刊）

## ◎ 熊本地震へ災害派遣

4月16日出発、水道部給水車1台・職員3名

18日出発、市民病院災害派遣チーム6名  
被災者に寄り添った、活躍を期待されています。



▲メディアコスモス屋上の水溜り。  
太陽光パネル下黒くみえるのは全て雨水。